

# 天草家保通信平成30年4月号

〒863-0002 天草市本渡町本戸馬場1706-3  
 電話番号 0969-22-3668 FAX番号 0969-24-4393  
 電子メールアドレス amakusakaho@pref.kumamoto.lg.jp



## 平成30年度の職員を紹介します

定期異動にともない、天草家保でも顔ぶれが替わりました。新年度を迎えるにあたり、職員と業務分担を御紹介いたします。

本年度もよろしくお願いいたします。



参事(牛担当)  
中村 理樹

技師(鶏担当)  
松本 卓也

主事(庶務担当)  
西村 雅人

天草自衛  
岡本 しのぶ

参事(庶務担当)  
松下 真紀子

所長  
谷口 雅律  
畜産研究所  
より転入

衛生課長  
東 幹彦  
農業大学校  
より転入

＜転入＞4月からの天草家保の新たな職員です。



**谷口 所長**  
 22年ぶりの天草です。ようやく帰ってきました。よろしくお願いいたします。



**東 衛生課長**  
 5年ぶり3度目の天草です。新たな気持ちで頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

＜転出＞ 大変お世話になりました。

- 佐藤 敬明 (所長) → 退職
- 白石 隆 (衛生課長) → 阿蘇家畜保健衛生所 (衛生課長)
- 北山 央人 (主任技師) → 退職

# 韓国で口蹄疫が発生しました

平成30年3月27日、韓国京畿道金浦市で約1年ぶりとなる口蹄疫（A型）の連絡がありました。

韓国における本病の発生は、昨年2月の発生以来、約1年ぶりとなります。

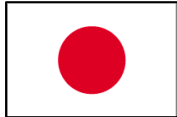
今回は、豚での発生であり、豚は牛に比較して多量のウイルスを排せつすることから、**同国での口蹄疫ウイルスの濃厚汚染が危惧されます。**



舌の潰瘍（農研機構口蹄疫紹介ページより）

畜産農家を含む畜産関係者におかれましては、口蹄疫の発生予防対策及び万が一の発生時のまん延防止対策に万全を期すために、効果的な**消毒の実施**、**関係のない人を農場に立ち入らせない**等、引き続き**飼養衛生管理基準の遵守**及び**早期発見・早期通報の徹底**をお願いします。

**過去の日本での発生をみると  
まず韓国で発生しています！**



2000年 → 2000年

2002年

2010年  
2011年 → 2010年

2014年

現在



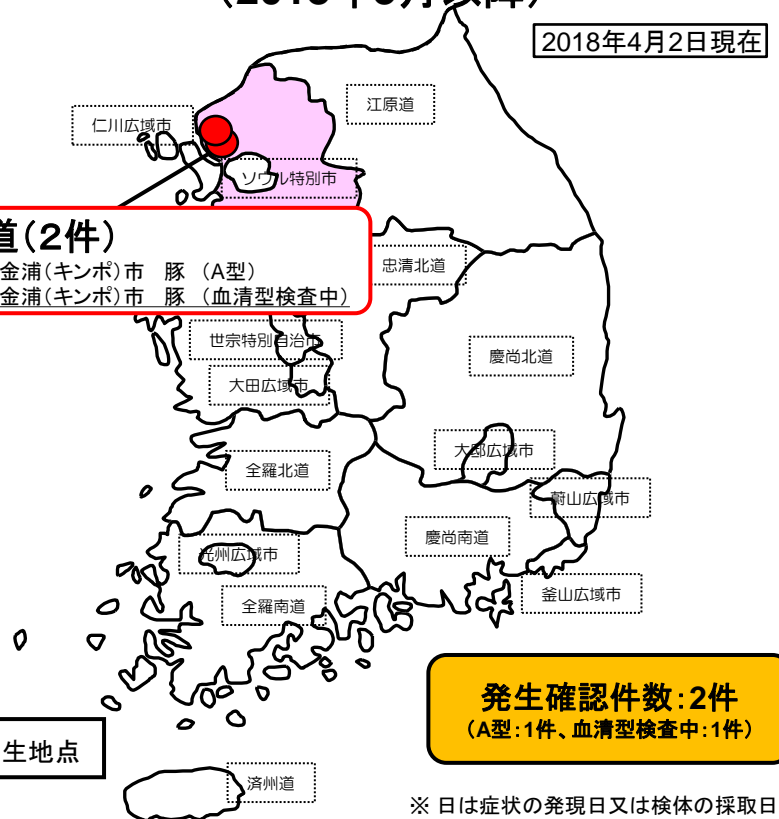
**侵入する可能性  
は非常に高い!!**

## 韓国における口蹄疫の発生状況 (2018年3月以降)

2018年4月2日現在

### 京畿道(2件)

3月26日 金浦(キンポ)市 豚 (A型)  
3月28日 金浦(キンポ)市 豚 (血清型検査中)



● : 発生地点

発生確認件数: 2件  
(A型: 1件、血清型検査中: 1件)

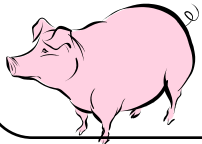
※ 日は症状の発現日又は検体の採取日  
(韓国農林畜産食品部資料より)

# コリスチン製剤が二次選択薬になりました

## コリスチンについて

畜産分野ではコリスチンは、動物用医薬品として、豚（4月齢以下）及び牛（6月齢以下）の細菌性下痢症の治療に使用されています\*。

平成29年1月、食品安全委員会はコリスチンの薬剤耐性菌に関する食品健康影響評価の結果を公表し、硫酸コリスチンが、家畜に使用された場合のリスクの程度は「中等度」であり、動物用医薬品としての使用について、より一層の慎重使用の徹底等のリスク管理措置の強化が必要と評価されました。



\* 飼料添加物としてのコリスチンについては、指定を  
取消し、使用を禁止します（平成30年7月1日）。

## コリスチン製剤は第二次選択薬として限定的に使用しましょう。

コリスチン製剤のリスク管理措置の強化として、これまでに食品安全委員会  
が「中等度」と評価した医療上重要度の極めて高いフルオロキノロン製剤等と  
同様に、他の抗菌剤が効かなかった場合にのみ使用する**第二次選択薬に位置付  
けられます**（平成30年4月1日）。

コリスチン製剤については、第二次選択薬として、以下の事項に留意し、慎重  
使用を徹底し、薬剤耐性菌の出現防止に努めて下さい。

生産者の方々は、獣医師の指示に基づき、慎重使用を徹底して下さい。

- **第一次選択薬が無効の症例に限り使用**すること
- **薬剤感受性を原則確認し、投与は必要最小限の期間**にすること
- **定められた用法・用量を厳守**すること
- **定められた期間内であっても反復投与は避ける**こと
- **投薬開始後3日以内に治療効果を確認し、効果が見られない場合は獣医師  
の判断に基づき薬剤の変更等を行う**こと

\* 第一次選択薬としては、牛・豚の「細菌性下痢症」を効能効果として承認されている抗  
菌剤の中で第二次選択薬とされていない抗菌剤を適切に選択・使用して下さい。

薬剤耐性対策の詳細は、農林水産省HPに掲載しています。

<http://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/yakuzi/koukinzai.html>

農林水産省 抗菌性物質

検索



# 死亡牛の届出書が一部変更になりました

平成30年3月28日、熊本県死亡牛BSE検査実施要領の変更に伴い、**死亡牛の届出書（様式1）が変更**になりましたので、死亡牛処理の際にはご注意ください。

なお、新様式では、死亡の原因の項目に、神経症状の有無と、**生前のBSEに関する特定臨床症状や、歩行困難、起立不能の原因**についての報告が必要です。この内容は国際的における、日本のBSE防疫に対する信頼性を裏付けるデータとなりますので、可能な限り**獣医師による記入、届出**に御協力よろしくをお願いします。

## 海外悪性伝染病発生状況

病名	型	発生地(国)	畜種	発生日月
高病原性 鳥インフルエンザ	H5N2	台湾(14件)	肉用・採卵用あひる、七面鳥、地鳥	平成30年2月22日 ～3月12日
	H5N6	韓国(4件)	採卵鶏、肉用あひる	平成30年3月13日 ～3月16日
		中国(1件)	あひる	平成30年2月22日
	H7N9	中国(1件)	採卵鶏	平成30年2月7日
口蹄疫	A型	韓国(1件)	豚	平成30年3月26日
		中国(1件)	羊	平成30年2月24日
	O型	ロシア(1件)	牛・山羊・羊・豚	平成30年2月10日
		モンゴル(14件)	牛・山羊・羊	平成30年1月9日 ～3月6日

平成30年4月1日時点

**通報**

家畜の異常を発見された場合はご連絡ください。  
天草家畜保健衛生所 電話番号0969-22-3668

毎月20日は「くまもと家畜防疫の日」



くまもと県畜産課